

滑川市の家計簿



令和5年度 滑川市一般会計予算を、月の家計に例えると次のようになります。

預金残高： 72.0万円

収入	給料	手当	妻のパート収入	預金の取崩し	借金	その他
	22.6万円	2.1万円	12.8万円	2.9万円	0.8万円	
予算科目	市税・地方交付税		国・県支出金 地方譲与税 など	繰入金	市債	



分かりやすくするため、予算額を2500分の1とし、月収約41.9万円(年収約503万円)の家計に例えています。

分担金及び負担金
使用料及び手数料
財産収入・諸収入

0.7万円
繰越金
寄附金

借金残高： 371.2万円

支出	食費	医療費	借金返済	光熱費・日用品	子どもへの仕送り	家電購入・家の修繕など	その他
	6.5万円	11.1万円	3.3万円	6.4万円	4.2万円	3.0万円	7.4万円
予算性質	人件費	扶助費	公債費	物件費	繰出金	普通建設事業費、維持補修費	税金、保険料、町内会費など

義務的経費 20.9万円
(支出に占める割合…49.8%)
(令和4年度…20.3万円(48.7%))

義務的経費は、支出の中でも削減することが難しい経費のことです。この経費が支出に占める割合が高いと、自由に使えるお金が少なくなります。



解説

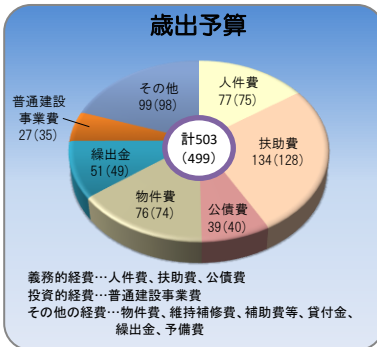
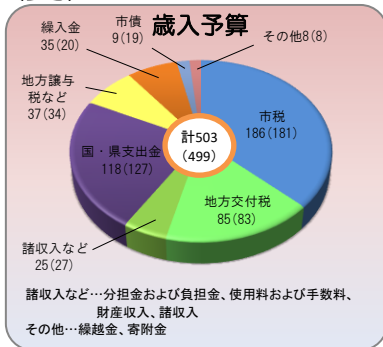
収入

稼ぎである給料(市税・地方交付税)は22.6万円。手当(諸収入など)を含めると24.7万円です。それでも足りない月々の支出を補うために、妻のパート収入(国・県支出金、地方譲与税など)や、預金の取崩し(繰入金)、借金(市債)などで16.5万円をまかないます。借金を極力控えて不足分を預金の取り崩しで補うため、年度末の預金(財政調整基金)残高は72.0万円となる見込みです。

支出

生活の根幹である食費(人件費)は6.5万円、光熱費・日用品(物件費)は6.4万円と今年もできるだけ節約を心掛け、厳しい家計を切り盛りしていきます。借金返済(公債費)は3.3万円と昨年に比べ減少しており、繰上返済や新たな借り入れを最低限としているため、借金残高は371.2万円に減っています。また、子どもへの仕送り(繰出金)は昨年より増えて4.2万円、支出の最も大きな割合を占めている医療費(扶助費)は昨年よりもさらに増えて11.1万円と年々増えており家計にとって大きな負担となっています。さらに、家電購入や家の修繕など(普通建設事業費・維持補修費)に3.0万円の支出を予定していることなどから、引き続き、節約に努める必要があります。

(参考) 令和5年度 滑川市一般会計予算 (年間ベース2500分の1、単位:万円、カッコ内は前年度数値)



財政調整基金残高

4年度末残高見込： 95.2万円
5年度取崩し予定： 23.2万円
5年度末残高見込： 72.0万円

市債残高 (2500分の1)

4年度末残高見込： 398.9万円
5年度借入予定： 9.3万円
5年度返済予定： 37.0万円
5年度末残高見込： 371.2万円